

非小細胞肺癌（進行・再発） 1st Line CDDP+VNR療法 + RT

コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_D	HEIGHT01_D	#VALUE!

投与スケジュール： 1コース 28日間

使用基準： class A Day8: Class C

指示： 体重測定 毎日起床時

注意： Day4以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《 使用薬剤 》

シスプラチン；（CDDP）：シスプラチン注（50mg/100mL/V、10mg/20mL/V）

ビノレルビン（VNR）：（ビノレルビン） 10mg/V、40mg/V

投与量：

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
ビノレルビン（VNR）	20 mg/m ²	#VALUE!		1, 8
シスプラチン	80 mg/m ²	#VALUE!		1

《 タイムスケジュール：開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日： 1月1日（金） Day1

- 0時00分 ① 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
- 1時45分 ② 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) シスプラチン開始 1時間前頃
- 2時00分 ③ 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg
15分で点滴静注
- 2時15分 ④ 生理食塩液 50mL + ビノレルビン（VNR） 0mg
全開 10分以内で点滴静注（終了後、直ちに⑤を開始）
※血管痛、静脈炎に注意 0.0mL
- 2時25分 ⑤ 生理食塩液 250mL（ビノレルビン終了後直ちに）
全開 20分以内で点滴静注
- 2時45分 ⑥ 生理食塩液 700mL + シスプラチン 0mg
2時間で点滴静注 0.0mL
- 4時45分 ⑦ 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
- 6時45分 ⑧ ソリタ T 3号 500mL × 3
6時間（2時間×3）で点滴静注

Day2~3： 1月2日（土） ~ 1月3日（日）

起床後 ⑨ 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

- 2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注
- 2時15分 ② ソリタ T 3号 500mL × 3
6時間（2時間×3）で点滴静注

Day8： 1月8日（金）

- 2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注
- 2時15分 ② 生理食塩液 50mL + ビノレルビン（VNR） 0mg
全開 10分以内で点滴静注（終了後、直ちに③を開始）
※血管痛、静脈炎に注意 0.0mL
- 2時25分 ③ 生理食塩液 250mL（ビノレルビン終了後直ちに）
全開 20分以内で点滴静注

REFERENCE

Ikuko Sekine, Hiroshi Nokihara, Minako Sumi, et al : Journal of Thoracic Oncology 1 : 810-815, 2006
Docetaxel consolidation therapy following cisplatin, vinorelbine, and concurrent thoracic radiotherapy

in patients with unresectable stage III non-small cell lung cancer
第9回化学療法プロトコール審査委員会承認：2009年8月6日 更新：2016年7月14日